

Bluetooth® VRリモコン JC-VRR05/JC-XR05シリーズ 取扱説明書

このたびは、エレコム Bluetooth® VRリモコン "JC-VRR05" "JC-XR05" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では両シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に必ずお読みください。また、この取扱説明書を読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※この取扱説明書では一部の表記を除いて "JC-VRR05" "JC-XR05" を本製品と表記しています。

セット内容

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には萬能を期しておりますが、万一不正品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- Bluetooth® リモコン 1 個
- 動作確認用 単4形アルカリ乾電池 2 本

※保証規定書、取扱説明書(本書)はダウンロード版

安全にお使いいただくために

■ 絵表示の意味

	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	この表示はしてはいけない「禁止」の内容です。 この表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

△ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品から電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器を終了させ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、本製品から電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損しました使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などを自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- スマートフォン並びにタブレットのリモコン以外の用途には使用しないでください。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が 2.4GHz 回避可能です。電波方式には FHSS 方式を採用し、干渉距離は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。

・本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。

・万一、本製品と「他の無線局」ととの間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

安全にお使いいただくために

	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	この表示はしてはいけない「禁止」の内容です。 この表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

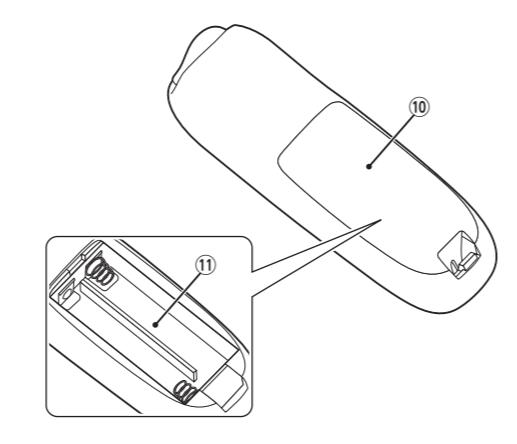
△ 注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
・日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
・暖房器具の周辺など高温になるところ
・多湿などところ、結露をおこすところ
・平坦などところ、振動が発生するところ
・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
・ほこりの多いところ
- 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院などで、電波が禁用されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすそれがあるため、無線リモコンを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常に「使用しないようお願いいたします」。
- 本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすそれがあるため、無線リモコンを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常に「使用しないようお願いいたします」。
- 本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
- 本製品の分解や改造、修理などを自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
- 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

各部の名称とはたらき

■ 基本機能(Android / iOS)



① トリガーボタン Androidのみ動作

- ①回押し → カーソル直下のアイコン動作を行います。
- ②押し続ける → スティックと同時に操作を行うと、画面のスクロールや選択したアイコンなどの移動が可能になります。

② スティック Androidのみ動作

カーソルを行きたい方向に移動させます

③ @ボタン Androidのみ動作

前(上)の階層に「戻る」

④ 電源ボタン

- ①5秒長押し → 電源ON/OFF
 - ②1回押し : 再生・一時停止
- (電源ONで自動的にBluetooth®のペアリングが行える状態になります。)

⑤ Aボタン

※動作は使用するアプリに依存します。

⑥ Xボタン

※動作は使用するアプリに依存します。

⑦ Bボタン

視聴中コンテンツの音量を1段階下げます。

⑧ Yボタン

視聴中コンテンツの音量を1段階上げます。

⑨ 表示ランプ

VRリモコンの状態を点滅で表示します。

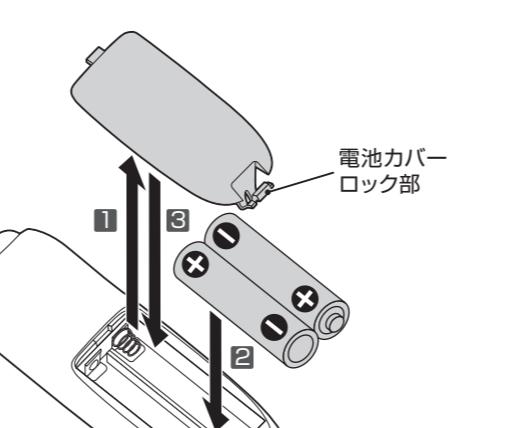
⑩ 電池カバー

このカバーを取り外して、電池を入れます。

⑪ 電池収納部

電池を収納します。

■ 電池の入れ方



1 電池カバーロック部を上に持ち上げ、電池カバーを取り外します。

2 電池収納部の記載に合わせて電池を入れます。

- 2 本製品電源ボタンを5秒長押しし、電源をONにします。
種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が漏液を起こし、故障の原因となります。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

4 スマートフォンのBluetooth®機器ペアリング画面で「ELECOM VR Remote」を検索します。

5 「ELECOM VR Remote」が検索画面上に表示されますので、選択して接続します。

6 Xボタン

※表示ランプが5秒間隔点滅になると、ペアリング完了です。

7 Bボタン

視聴中コンテンツの音量を1段階下げます。

8 Yボタン

視聴中コンテンツの音量を1段階上げます。

9 表示ランプ

VRリモコンの状態を点滅で表示します。

10 電池カバー

このカバーを取り外して、電池を入れます。

11 電池収納部

電池を収納します。

スマートフォンとペアリングする

※ご使用端末側のBluetooth®機器の接続方法は、ご使用端末の説明書を確認してください

